

コンテク

2006.5

能力と意欲

来年4月の新卒社員のための採用活動が真っ盛りです。新卒社員を採用しようとしている経営者の方々は、いかにして優秀な人材を選考しようかと考えておられることと思います。

優秀な人材を確保するための手法に関して、P.F.ドラッカーは次のように言っています。

『必要な人材を惹きつけて留まってもらうに

は、彼らの仕事をどのようなものにする必要があるか。求職市場にどのような人たちがいるか。彼らの関心を惹くにはどうしたらよいか。』を考えなければならぬ。

産業の衰退の兆候は、“能力と意欲”ある者に、訴える力をもたなくなることである。〔「マネジメント-課題、責任、実践」より抜粋〕

新卒社員の面接では、ほとんどの企業は「志望の動機」を質問します。経営者は、その質問をする前に、「採用の動機」を志望者の方々にする必要があります。さらには、5年後、10年後にこの会

社をどのようにしたいのか、そのためのどのような“能力と意欲”を持った人材が必要なのか。について経営者は語らなければなりません。

優秀な人材を採用できないとか、社員が定着しないという課題を抱える企業にあってはまず“能力、意欲”に関する具体的な目標を設定することが大切です。「人が育つ組織」を作ることが最優先課題です。

降旗 達生

技術論文の作成が楽しくなる 「技術者のための理科系文書作法」 第1話「糸屋の娘」に学ぶ

技術文書を苦手にしていませんか

私は過去15年間に渡り、(社)愛知県経営科学協会の技術士受験対策講座の講師を務めています。技術士としてのご活躍を願い指導に熱意を注ぐのですが、意外にも理科系の文書作法に不慣れで、技術論文を苦手とする受講生が多い現状に驚いています。

そこで、添削体験から得た「理科系の文書作法の要点」をコラム風にまとめてみました。今回より3編に分けてお話しします。読んでいただければ、きっと技術論文の作成が楽しくなります。

「理科系の文書は糸屋の娘」起承転結のコツを知る

技術論文は、読者に事実を説明する文書で、かつ、4段構成となっています。4段構成といえば、幼年期に学んだ「糸屋の娘の教え」を思い起こしてください。

起	京の五条の糸屋の娘	関心を引く
承	姉は16、妹14	本題に入る
転	諸国大名は弓矢で殺す	意表をついて
結	糸屋の娘は目で殺す	スッキリとまとめる

下記は技術士2次試験の体験論文の設問です。体験談を起承転結にまとめさせ、技術士としての素養を審査するものです。実によくできた問題ですね。

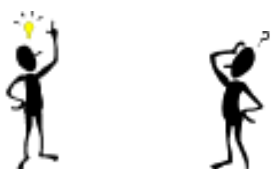
起	業務の概要	: 問題の背景を述べ、読者の関心を引く
承	問題点	: 本題に入り、問題の本質を突く
転	解決策とその効果	: 意表をついて、創意工夫で解決を図る
結	反省点、将来展望	: 反省から将来に目を転じ、スッキリとまとめる

理科系文書(技術論文)にテクニックは不要、「主語、述語」の羅列で十分

論文骨子が固まれば、正確に読者に伝えればよいのです。これには、主語、述語の明快な文書を箇条書きにするだけでよいのです。文書テクニックなど不要です。

ところが、添削体験では大半の論文が冒頭より主語、述語が曖昧で意味不明です。中には暗号読解に近い内容のものもあります。今回は、これらの事例から学んだ「簡潔明快な文書の極意」についてお話しします。

(社)愛知県経営科学協会 : 田淵一光



お客様の声 株式会社ビジネス・ソリューション 代表取締役 内藤浩毅様

Pマークを取得して

Pマーク取得の動機、きっかけ

個人情報保護法に施行にともない、DM代行業である当社がこの資格を取得したいと今後の既存取引、新規取引に影響がでると判断したからです。

取得中の苦労したこと

当社は少人数のため役割分担も限られたため、1人1人の負担が重くなりました。

社員教育、社内展覧会

社員教育は、コンサルタント主催の講習会に参加させ、興味を持たせ知識をつけさせました。毎日ではありませんが朝会でPマーク関連、特に個人情報の事件・事故の話をするようにしました。

取得後の変化

個人情報の取り扱いや社内情報セキュリティにはかなり敏感になり、Pマークルールを運用しています。但し作業効率の低下、コストアップが今後の課題です。

今後についての抱負

Pマーク取得企業として、クライアント様により安心・安全を与える企業となる事が今後の抱負です。

(インタビューー 三浦規義)

株式会社ビジネス・ソリューション
代表取締役 内藤浩毅
453-0018 愛知県名古屋市中村区佐古前町10-22
TEL:052-482-3011 FAX:052-482-3012
DM代行業、楽天出店支援業等を行っています。

資格試験のご案内

2級建築施工管理技士

試験日: 11月12日
インターネット申込受付期間:
6月16日~6月30日
書面申込受付期間:
6月30日~7月14日
受検票発送: 10月23日

問合せ先:
財団法人 建設業振興基金 試験
研修本部
http://www.kensetsu-kikin.or.jp
/honbu/

1・2級造園土木施工管理技士

試験日
1級学科試験: 9月3日
1級実地試験: 12月3日
2級試験: 11月19日
受付期間: 5月25日~6月8日
インターネット申込受付期間:
5月8日~5月25日

問合せ先:
財団法人全国建設研修センター
http://www.jctc.jp/